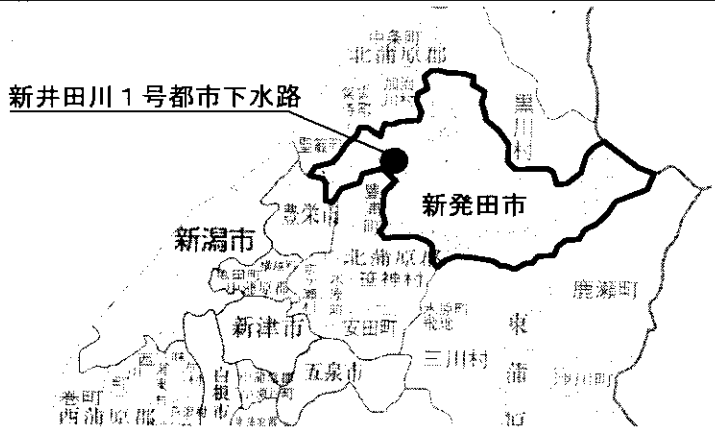


○都市下水路事業

箇所名	しほたしにいたがわいちごう 新発田市新井田川1号都市下水路
事業主体	新潟県新発田市
事業内容	計画排水面積：87(ha) 計画降雨強度：40mm/時(7年確率)
地区の特性 及び 事業の必要性	新発田市は新潟県の北東部に位置する面積約43.4km ² 、人口約81,000人の市である。事業の対象地区である新井田地区では、緩い傾斜の地形を成しており、その特性から過去に何度も浸水被害を受けてきている。本地区は本市の中心部に近接し、人口密度が高いことから、浸水被害の解消または軽減が急務である。
位置図	

【新規採択時評価の結果(概要)】

以下の検討を踏まえ、本事業は新規事業の採択箇所として妥当であるものと判断。

評価指標	評価概要	判定
1. 採択の前提となる指標		
(1)費用効果分析において効用有 (B/C>1)	費用便益比が1.71である	○
2. 優先採択指標		
(1)効果の早期発現	2年で一部供用開始が可能	○
(2)費用効果分析において効用有 (B/C>2)	費用便益比が1.71である	—
(3)浸水の防除	年平均浸水回数4回	—
・近年における床上浸水被害の有無(過去10年間に床上浸水被害又は3回以上の浸水被害があり、かつ浸水指数10,000以上)		
・主たる公共施設の有無	新発田市役所、新発田警察署等	○
(4)下水道管理の高度化	該当なし	—
3. 一般指標		
(1)新技術の導入	該当なし	—
(2)他事業との共同、連携	新井郷川圏域河川整備計画	○
(3)地域活性化		
・地域振興への支援	該当なし	—
・国家的イベント、プロジェクトへの支援	該当なし	—
・都市整備、居住環境形成、産業振興への支援	該当なし	—
(4)水循環の健全化	該当なし	—

※費用便益比の根拠

総事業費 (億円)	便益 (B)		年費用 (C) (億円/年)	B/C
	年便益 (億円/年)	便益の主な根拠		
4.4	0.15	便益算定面積 87 ha	0.09	1.71